

< 報道発表資料 >

令和 8 年 8 月 31 日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

初の海外ギャラリーを迎え、現代美術から古美術、工藝、
コンテンポラリージュエリーまで。

「CURATION⇔FAIR Kyoto」出展者 33 軒が決定。

呈茶、和舟、庭園ツアーまで楽しめる数量限定の体験プログラム付き 3-Day パスを
8 月 31 日より販売

CURATION⇔FAIR Kyoto 実行委員会（ユニバーサルアドネットワーク（株）、日本経済新聞社、京都市）は、令和 8 年 11 月 6 日（金）から 8 日（日）までの 3 日間（11 月 5 日（木）は報道関係者と招待者のみの内覧会）、京都・西陣の大本山 妙顕寺、本山 本法寺、本山 妙覚寺を中心に開催する「CURATION⇔FAIR Kyoto」の出展者 33 軒を発表します。



今回のアートフェアは 3 つの寺院を会場に開催します。昨年の 19 軒から 33 軒へと出展者数を拡大し、CURATION⇔FAIR として初めて海外から出展者を迎えます。

あわせて、裏千家による呈茶席や渉成園での和舟遊覧、鷹峯エリアでの花会など、フェアの前後にも京都を楽しめるプログラムを展開します。

また、前売チケットの販売を開始するとともに、アートフェア 3 日間の入場と名勝「巴の庭」を望む呈茶席をあわせて楽しめるプレミアムな 3-Day パスを数量限定で販売します。アートフェアを起点に、寺院や庭園を巡りながら、茶の湯や花文化など、京都が育んできた文化にも触れていただけます。

【「CURATION⇔FAIR Kyoto」アートフェア出展ギャラリーについて】

今回の CURATION⇔FAIR Kyoto には、地域や活動形態、専門領域の異なる 33 軒の出展者が参加します。

オーストラリア・メルボルンを拠点とする 2 つのアーティストランスペース、Conners Conners Gallery と CAVES が、CURATION⇔FAIR に初めて参加します。あわせて、創業 100 年を超える美術工藝 丹中、開廊 1 周年を迎えた AWASE gallery、コンテンポラリージュエリーを紹介するギャラリードゥポワソン、MIN GALLERY、北欧陶芸を扱うギャラリー北欧器、さらに AISHO、アルマスギャラリー、CAVE-AYUMI GALLERY、スプラウト・キュレーション、ATSUHIKO SUEMATSU GALLERY など、33 軒の出展者が京都・西陣に集います。



藁部悦子 《Days of Light》2025／ギャラリードゥポワソン



寺尾 瑠生 《Untitled》2026／AWASE gallery（参考作品画像）



Season Lao 《Mt. Tianshan, Central Asia》
2025／Nii Fine Arts（参考作品画像）



土屋仁応 《Double Dragon》2026／メグミオギタギャラリー



土井沙織 《チェック》 2026 / ARTDYNE



Wilhelm Kåge 《テラ・スピレア》 1950 年代後半 / ギャラリー北欧器



出目栄満 《能面 景清》 江戸時代初期（17世紀） / 美術工芸 丹中 ©Shunsuke Nakanishi



小川晴輝 《Fusion : Condensed 1》 2026 / アルマスギャラリー © Haruki Ogawa

（※出展内容は変更となる場合があります）

< 出展者一覧 >

AISHO / Alpha Contemporary / ARTDYNE / ATELIER- GALLERY / AWASE gallery
CAVE-AYUMI GALLERY / CAVES / Connors Connors Gallery / ギャラリードゥポワソン
アルマスギャラリー / ギャラリー北欧器 / iwao gallery / Kotona Art Direction
Marco Gallery / MIN GALLERY / Nii Fine Arts / メグミオギタギャラリー / THE POOL
プレコグ・ギャラリー / Quadrivium Ostium / RED AND BLUE GALLERY / gallery 蓮依
瀬戸内アートコレクティブ / SH GALLERY / TAKU SOMETANI GALLERY
スプラウト・キュレーション / ATSUHIKO SUEMATSU GALLERY / 瀧屋美術 / 美術工芸 丹中
GALLERY TOMO / Wa.gallery / ZEAL HOUSE / ARTtoVILLA

【1-Day パス】

チケット料金：前売 2,500 円（税込） 当日 3,000 円（税込）

開催日時：令和 8 年 11 月 6 日（金）～11 月 8 日（日）

11：00～18：00 （8 日は 17：00 まで）

会場：大本山 妙顕寺、本山 本法寺、本山 妙覺寺

数量限定。CURATION⇔FAIR Kyoto を深く体験する「3-Day パス」を販売。



CURATION⇔FAIR Kyoto 2025 呈茶席、和舟遊覧の様子

撮影：柳原美咲

日本の美術や工芸、茶の湯、庭園、花といった文化は、人々の暮らしや建築、自然、季節の移ろいと密接に関わりながら育まれてきました。CURATION⇔FAIR Kyoto では、このような文化的背景にも目を向け、作品を鑑賞・購入するだけでなく、寺院や庭園をめぐり、茶の湯や工芸、庭園文化などを体験するプログラムを展開します。

本阿弥光悦ゆかりの名庭「巴の庭」を望む本山 本法寺では、裏千家による呈茶席を開催します。茶席で用いられるのは、隣接する大本山 妙顕寺で同時開催する「工＋藝」京都 2026 に出展予定の気鋭の現代工芸作家が手掛ける器の数々。※出展作家は後日発表予定

自然と歴史が幾重にも重なる名庭を眺めながら、現代の感性が吹き込まれた器を手に取り、一服のお茶を味わう——。伝統と現代が響き合う、本フェアならではの特別な茶の湯体験です。

さらに、京都駅からほど近い真宗大谷派・東本願寺の飛地境内、名勝「涉成園（枳殻邸）」では、江戸時代のおもてなしを再現した和舟遊覧と、庭園コンシェルジュとともに庭園の魅力に触れる庭園ツアーを開催します。3-Day パスをご購入いただいた方は、先着でご参加いただけます。

アートフェアを起点に、作品と、その背景にある文化や生活とのつながりまで体験していただくことが、CURATION⇔FAIR Kyoto が提案する鑑賞体験です。今回初めて販売する体験プログラム付きのプレミアムな「3-Day パス」で、京都の歴史と文化、そして現代の美意識に触れる多彩な体験をお楽しみいただけます。

【3-Day パス [体験プログラム付き]】

チケット料金：6,000 円（税込）

販売期間：令和 8 年 8 月 31 日（月）～11 月 5 日（木）※予定枚数に達し次第、販売終了

<3-Day パスに含まれるプログラム>

- ・11月6日（金）～8日（日）の3日間、妙頭寺・本法寺・妙覺寺へ何度でも入場可能
- ・「工+藝」京都 2026 への入場
- ・本法寺 名勝「巴の庭」を望む呈茶席

※和舟遊覧および庭園ツアーは、先着となります。3-Day パスをご購入の場合でも、定員に達した場合はご体験いただけないことがございます。あらかじめご了承ください。

※和舟遊覧および庭園ツアーをご予約いただいた方は、渉成園ご入園の際に庭園維持寄付金として、大人700 円／中高生300 円がかかります。

※呈茶席、和舟遊覧および庭園ツアーは、事前に時間枠のご予約が必要です。

※「花会」「所望の花」は 3-Day パスには含まれません。別途チケットが必要です。

●本法寺「巴の庭」での呈茶席

開催日時：11 月 6 日（金）～8 日（日）

会場：本山 本法寺「巴の庭」

11:00／11:45／12:30／13:15／14:00／14:45／15:30／16:15／17:00

※11 月 8 日（日）のみ 17:00 の回はありません。

所要時間：約 30 分 ※お菓子付き

●名勝・渉成園での和舟遊覧および庭園ツアー

開催日時：11 月 6 日（金）～8 日（日）

会場：渉成園（枳殻邸）

<和舟遊覧>

9:45／10:30／11:15／13:00／13:45／14:30／15:15

所要時間：約 30 分

<庭園ツアー>

10:15／11:45／14:15

所要時間：約 60 分

花が生まれる瞬間に立ち会う、4日間だけの特別な体験。
杉謙太郎氏が京都・鷹峯を舞台に再構築する「現代の花会」



CURATION⇒FAIR Kyoto 2025 花会の様子 撮影／柳原美咲

本阿弥光悦ゆかりの地、京都・鷹峯を舞台に、花人・杉謙太郎による花会「朝霧の花」を、4日間限定で開催いたします。

古典花道を根幹にしながらも旧式の「いけばな」の形式にとどまらず、花による現代の表現を探究する杉謙太郎氏。杉氏の世界観を通じて再構築する“現代の花会”では、鑑賞者は、次々と生けられる花の命と、跡形もなく消え去る姿に立ち会います。

本花会の舞台となるのは、鷹峯三山の麓に位置し、敷地内を天神川（通称：紙屋川）が流れる「ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts」と「しょうざんリゾート京都」。源氏物語の一場面のように薄霧に包まれた森の小径を抜けると、普段は立ち入ることのできない一般非公開の茶室「玉庵」や迎賓館「峰玉亭」へ。

秋の朝の静謐な空気の中、古典と現代が交わる本花会は、その時、その場にしか生まれない一期一会の機会となります。4日間、各回 15 名様限定の特別な花会を、ぜひご体感ください。

また、午後からは、季節の花々の中から、自ら心に響く一枝を選び、その花と向き合いながら生けていただく「所望の花」を開催。杉氏が一人ひとりに寄り添い、花との対話や見立てを導くことで、それぞれの感性や思いが一つの花として表れる特別な体験です。

特別プログラム 花会「朝霧の花」

チケット料金：30,000 円（税込）

開催日時：11 月 5 日（木）～8 日（日）10:00～12:00

会場：ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts、しょうざんリゾート京都

所要時間：約 2 時間

定員：各回 15 名

特別プログラム「所望の花」 — 花を選び、生け、場を整える —

チケット料金：20,000 円（税込）

開催日時：11 月 5 日（木）～8 日（日）14:00～17:00

会 場：ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts、しょうざんリゾート京都

所要時間：約 3 時間

定 員：各回 15 名

稽 古：杉 謙太郎

前売チケット、数量限定の 3-Day パスが 8 月 31 日より販売開始！

【1-Day パス】

前売：2,500 円（税込）当日：3,000 円（税込）

【3-Day パス【体験プログラム付き】】

3 日間のアートフェア入場に加え、呈茶席、和舟遊覧、庭園ツアーを組み合わせた、
CURATION⇄FAIR Kyoto を深く体験するためのプレミアムなパスです。

チケット料金：6,000 円（税込）（数量限定・前売のみ）

【特別プログラム 花会「朝霧の花」】

チケット料金：30,000 円（税込）

【特別プログラム「所望の花」 — 花を選び、生け、場を整える — 】

チケット料金：20,000 円（税込）

※チケット料金には妙顕寺、本法寺、妙覚寺の拝観料、「工+藝」京都 2026 観覧料を含みます。

※3-Day パスにて和舟遊覧および庭園ツアーをご予約いただいた方は、渉成園ご入園の際に庭園
維持寄付金（大人700 円／中高生300 円）がかかります。

※妙顕寺・宝物殿の特別公開は行っておりません。

※小学生以下は、大人 1 人につき 2 名まで「CURATION⇄FAIR Kyoto」への入場無料です。

※小学生以下のみの「CURATION⇄FAIR Kyoto」へのご入場はできません。

※スーツケースなど大きな手荷物の会場への持ち込みはできません。また、会場内にクロークの
ご用意はございません。

※CURATION⇄FAIR Kyoto 会場内では、ベビーカー及び車椅子はご利用いただけません。

※建物内ではお履きものは脱いでご観覧いただきます。

【CURATION⇔FAIR Kyoto 開催概要】

会期：令和 8 年 11 月 6 日（金）～11 月 8 日（日）

11：00～18：00（8 日は 17:00 まで）

※11 月 5 日（木）は、プレス・関係者向けのプレビューを実施します。

会場：

大本山 妙顕寺（〒602-0005 京都府京都市上京区妙顕寺前町 514）

本山 本法寺（〒602-0061 京都府京都市上京区小川通寺之内上ル本法寺前町 617）

本山 妙覺寺（〒602-0007 京都府京都市上京区下清蔵口町 135）

特別プログラム会場：

しょうざんリゾート京都（〒603-8451 京都府京都市北区衣笠鏡石町 47）

ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts（〒603-8451 京都府京都市北区衣笠鏡石町 44-1）

渉成園（枳殻邸）（〒600-8190 京都府京都市下京区下珠数屋町通間之町東入東玉水町）

主催：CURATION⇔FAIR Kyoto 実行委員会

（ユニバーサルアドネットワーク株式会社／日本経済新聞社／京都市）

協力：しょうざんリゾート京都／一般財団法人 今日庵／真宗大谷派（東本願寺）／植彌加藤造園
株式会社／株式会社 Sentio／graf

オフィシャルホテルパートナー：ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts

メディアパートナー：ARToVILLA／芸術新潮／目の眼

後援：京都府／京都商工会議所／公益社団法人京都市観光協会

WEB：<https://curation-fair.com/kyoto2026>

チケット販売サイト：<https://curation-fair.com/kyoto2026/tickets>

**【本事業へのご支援について：Arts Aid KYOTO】**

「CURATION⇔FAIR Kyoto」は、京都市が 2021 年に創設した文化芸術支援制度「Arts Aid KYOTO」の認定事業です。本事業では、ふるさと納税を活用したご寄付を広く募集しています。

ご寄付の 70%は本フェアの運営に充当され、30%は若手アーティスト支援や、子どもたちが伝統文化等の文化芸術に触れる機会の創出など、京都市の文化芸術振興策に活用されます。京都市外に本社を置く企業の場合、企業版ふるさと納税の適用により、寄付額の最大約 9 割の税の軽減効果が受けられます。

文化を未来へつなぐ取り組みに、ぜひご参画ください。

寄付に関する詳細は下記サイトをご確認ください。

Arts Aid KYOTO Web サイト：

https://kyoto-art-donation.com/self/project/aak2026_curationfairkyoto.html

現代作家 19 名の作品と、作家がインスパイアされた古美術・近代美術を同時展示。

大本山 妙顕寺・本山 本法寺の 2 会場で「工+藝」京都 2026 同時開催

京都・大本山 妙顕寺と本山 本法寺の 2 会場を舞台に、現代工芸の多様な表現をご紹介します。

大本山 妙顕寺では、過去二回の「工+藝」Award の受賞作家を中心に、陶芸、金工、漆芸、ガラス、現代美術など、さまざまな分野で活動する現代作家の作品を展示します。あわせて、それぞれの作家が創作の中でインスパイアされた古美術・近代美術の作品も同時に紹介するコラボレーション展示を予定しており、橋本雅也と長谷川等伯、田中里姫とルーシー・リー、内田鋼一と山口長男など、時代やジャンルを越えて受け継がれる表現のつながりに触れていただきます。

また、本山本法寺では、鉄鍛金家・本郷真也による新作《円相》を発表します。甲冑師の技術を汲む「自在置物」。本郷は 2 年以上かけ 2 体の自在龍を制作し、自在置物に時間を取り込む新たな表現に挑みました。蠟燭の火で龍が動き、光と影が空間に新たな表情を生み出します。超絶技巧の鍛金技術に火や影が交わるインスタレーション。歴史ある寺院で特別な時間をお楽しみください。



本郷真也 《円相》

< 出展予定作家 >

大本山 妙顕寺	伊藤秀人 伊藤 航 内田鋼一 王雪陽 大室桃生 小野川直樹 月山貞伸 河崎海斗 五味謙二 高橋奈己 田中里姫 新里明士 橋本雅也 福田 亨 ミヤケマイ 牟田陽日 山村慎哉 吉田泰一郎
本山 本法寺	本郷真也

【「工+藝」京都 2026 開催概要】

内容：現代作家 19 名による工芸展

会場：大本山 妙顕寺（京都府京都市上京区妙顕寺前町 514）

本山 本法寺（京都府京都市上京区小川通寺之内上ル本法寺前町 617）

会期：2026 年 11 月 6 日（金）－8 日（日）11:00-18:00（8 日は 17:00 まで）

※11 月 5 日（木）は、プレス・関係者向けのプレビューを実施します。

WEB： <https://kogeigene.com/exhibition/>

主催：東京美術倶楽部、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

※本プロジェクトは、文化芸術活動基盤強化基金「クリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）」による取り組みの一部として実施しています。



文化芸術活動基盤強化基金「クリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）」 | 独立行政法人日本芸術文化振興会

<お問合せ先>

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

電話：075-222-4200